

産業建設常任委員会

委員長 中村 由美子
副委員長 市川 司

委員 石川 保
委員 藤沼 英之

調査事項 都市公園の設備と利活用について

調査結果

福島県郡山市の西部に位置する開成山公園は、令和4年度に都市公園として50周年を迎えた。また、日本最古のソメイヨシノをはじめとした約1,300本の桜が残されており、現在では歴史・文化・運動施設等が複合する総合公園として多くの方に親しまれている。

令和6年4月に、Park-PFIを利用し、5つのコンセプトでリニューアルオープンした。

【利用する】大屋根広場や芝生公園、野外音楽堂、多目的ルームなど、スポーツイベントやマルシェ、セミナーなどに利用できる。

【彩る】昭和47年開園のバラ園を再整備。フラワーショップや公園の景色や音を感じるヘアサロン。

【食べる】コーヒーショップ、ハンバーガー専門店、BBQガーデン、キッチンカーなど。

【遊ぶ】幼児広場、児童広場、ふくしま応援ポケモン「ラッキー」をモチーフにしたラッキー公園。

【備える】災害時に備え、かまどベンチやトイレに使えるマンホールなど園内のいたるところに設置。

その他、電動キックボードのポートが園入口に設置された。

翠ヶ丘公園は、令和2年から事業を開始した。Park-PFIにより温浴施設と飲食・物販の便益施設を公募対象公園施設として設置し、合わせてトイレ・園路・広場等を一体的に整備。利便性を向上させた。園内維持管理は、Park-PFI事業者が管理を行っている。カフェもオープンし、平日でも子連れの親子や女性グループで賑わっていた。



※Park-PFIとは

民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行うものです。



郡山市開成山公園視察



須賀川市翠ヶ丘公園

調査の意見と提言

芳賀町のメイン公園となるかしの森公園の整備計画が予定されている。

Park-PFIのメリットとしては、公的財政負担の軽減、公園の有効活用と魅力の向上、町民サービスの向上が期待できる。また、民間事業者のメリットとしては、長期的運営、収益の確保、公園施設を一体的にデザインできることにより景観の統一化なども期待できる。

町民やLRT利用者、工業団地勤務者など多くの方に快適で便利に利用できる憩いの場となり、イベント等により交流機会の増加や、防災公園としても活用できるよう、計画を早急に進められたい。

一般質問

町政を問う！

第3日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



石川 保 議員（8ページ）

- ① AIオンデマンド交通活用による町内公共交通の利便性向上について
- ② 農業集落排水事業について



岡田 年弘 議員（9ページ）

- ① 今後の芳賀町のビジョンについて



小林 一男 議員（10ページ）

- ① 農業振興について
- ② ふるさと納税について

次回の定例会は 3月4日からの予定です。

多人数の傍聴の際は事前に事務局へご相談ください。

議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。